

市議会議会だより

市議会第4回定例会

平成23年市議会第4回定例会を、11月29日から12月19日までの21日間開催しました。

この定例会では、条例関係9件、一般議案15件、補正予算9件、議員提案3件の合わせて36件を審議しました。審議日程は次のとおりでした。

▼11月29日の本会議1日目は、会期を21日間と決めた後、議案の提案説明を受け、関市職員の給与に関する条例等の一部改正についてを可決し、教育委員会の委員の任命について同意しました。

▼12月7日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正と、関市風致地区条例の一部改正、工事請負契約の変更の3件を可決しました。また、条例の改正・廃止や公の施設の指定管理者の指定、一般会計補正予算や特別会計補正予算など、あわせて28件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。その後、代表質問と一般質問を行い、通告者15人のうち4人が、当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼8日の本会議3日目は、6人が一般質問を行いました。

一般質問

子どもの交通安全

質問 児童生徒の自転車交通事故の現状と対策は

答弁 市内小中学生の交通事故は平成21年度は33件、22年度は34件、今年度は現在までで25件です。このうち自転車による交通事故は全体の73%を占めています。こうした状況から小中学校では交通ルールの徹底や正しい自転車の乗り方の指導、映像による自転車事故の危険性などの指導を行っています。また多くの学校やPTAが自転車店と協力して自転車点検を行ったり、街頭指導などを実施して、交通安全の意識向上を図っています。

福祉車両貸出事業

質問 車いす利用者への対応は

答弁 市では社会福祉協議会に委託して、高齢者の移動支援サービスを行っています。福祉リフトバス事業では、車いす利用の高齢者を対象に、2時間以内、運転手付きの無料で利用していただけます。また、社会福祉協議会の各支所においては、福祉車両貸出し事業として原則3日間以内の利用で電動リフトやスロープ付き車両を無料で貸し出しています。なお、運転手がいない場合は運転ボランティアを利用することができます。社会福祉協議会の支部への配置については、管理や

経費の観点から、今後検討をしていきます。

関駅西口駅前広場整備

質問 計画をリセットすべきでは

答弁 健康福祉交流施設整備事業は中止することとしましたが、交通拠点機能については、関駅西側の広場を整備する方針で進めたいと考えています。ただし、整備内容については長良川鉄道との連携、バスの乗り入れやルートとの関連、文化会館の駐車場不足、中心市街地の活性化など、多くの課題があるので、いただいた提言や意見などを踏まえ、時間をかけて白紙の状態から再度見直したいと考えています。

なお、一時避難所の整備については、早急に取りかかってまいります。

うつ病・自殺対策

質問 「こころの健康診断」は

答弁 保健センターで毎月1回、精神科の専門医によるこころの相談を実施しています。また随時、電話相談を行うとともに、必要に応じて訪問などの対応をしており、今後もこうした相談事業の啓発を行います。また、ネット上で公開されている「こころのものさし」、「こころの温度計」といったストレスチェックの質問票などを活用し、早期にうつ状態に気づいてもらえるような働きかけや、健診などを利用してチェック表の活用などを検討したいと思えます。

代表質問

マニフェスト推進計画

質問 自治基本条例の制定は

答弁 自治基本条例の県内の制定率は3割ほどです。来年度は市民協働の推進として自治基本条例検討委員会を設置し、条例の制定の意義や必要性にも触れ議論したいと考えています。そして制定する意義や必要性が明確になりましたら、制定に向けた本格的な作業を進めたいと考えています。市民・議会・行政がそれぞれの視点で多くの論点を整理し、議論を重ね、共同作業で作りに上げていきたいと考えています。

市長との車座集會

質問 車座集會の目的と計画は

答弁 車座集會は、各種団体やグループなどを単位として市民の皆さんと市長が対話し、市政に対する意見や提言をお聞きするもので、武芸川地域を皮切りに、まずは合併した旧武儀郡で開催しました。今後も引き続き、広報やホームページで広く開催を呼び掛けし、積極的に開催していく計画です。

南北道路の整備

質問 西本郷一ツ山線の整備は

答弁 西本郷一ツ山線は現在、安核小学校の南から長良川鉄道を越えて国道248号までの100メートルを残して整備が進んできました。長良川鉄道の横断や南に位置する国道248号との交差点がとて複雑な構造となることから、関係機関との協議や調整に時間を要しています。中心市街地を南北に縦断する幹線道路であり、まちづくりに重要な道路であるため、一日でも早く開通できるよう努力していきます。

国民健康保険

質問 国保特別会計の状況は

答弁 国民健康保険特別会計は、景気の低迷による所得の落ち込みや、医療費の支払額が増えていることから、2億7000万円の財源不足となつています。本年度も厳しい財政状況となることから予想されるため補正予算により対応しなければなりません。このため、今後、急激な負担の増加にならない

ような税率を検討しますが、加入者にも負担をお願いしていかねければならない状況であると考えています。

被災地のがれきの受け入れ

質問 処理の要請と対応は

答弁 環境省からの調査に対し、汚染廃棄物でなければ施設の受け入れ能力はあると回答しましたが、汚染状況の確認や搬入量、処理の方法など、住民が安心できるデータの公表など国の情報開示が十分ではないのが現状です。被災された方々への支援の気持ちは強くありますが、廃棄物に対する市民の心配や不安が解消され、理解が得られるまで、受け入れは困難であると考えています。

空き家対策

質問 老朽化した空き家の対応は

答弁 空き家が老朽化し心配であるなどの苦情が寄せられた場合、現況を確認し土地建物の所有者に連絡しています。しかし最近では、地主の不在や所有者の高齢化で管理不十分な個所が増加し、安全面など大きな課題と考えています。今後は地域性を考慮し、条例制定を含め、実効性の高い空き地・空き家対策の検討を進めていきます。

武儀・上之保統合診療所

質問 統合診療所の新たな体制は

答弁 統合診療所の工事は、平成24年4月の開所に向け、順調に進んでいます。医療体制については、診療科は

内科・外科・小児科で、医師2人、看護師4人、事務職員2人。診療日は月曜日から金曜日の週5日間で、診療時間は現状と同様、午前9時から正午までと午後3時から5時までの予定です。上之保診療所は、当分の間、出張診療所として開設し、診療日は週4日間、診療時間や往診時間は、今までと同様にしたと考えています。

円空さとも

質問 生産量、生産農家拡大に向けた取り組みは

答弁 近年、円空さともは生産組合の組合員数、作付面積、出荷量も大幅に減少し、大きな危機感を感じており、毎年、生産組合、農協や県農業普及課などと対策を協議してきました。なお、今月中には「円空さとも産地振興プロジェクト推進委員会」を立ち上げ、生産から販売の一連の対策や振興を図ります。

審議の結果

◎11月29日可決分・同意分

▼条例の一部改正

▼関市職員の給与に関する条例等

▼関市教育委員会の委員の任命

新任 渡辺英人(平賀町)任期4年

◎12月7日可決分

▼条例の一部改正について《関市災害弔慰金の支給等に関する条例、関市風致地区条例》▼工事請負契約の変更について《公共V浄化センター2系水

処理施設耐震補強(土木・建築)工事》

◎12月19日可決分

▼条例の制定について《スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例》▼条例の一部改正について《関市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例、関市デイ・サービスセンター設置及び管理に関する条例》▼条例の廃止について《関市いこいの家条例、関市養護老人ホーム設置及び管理条例、関市つくし作業所条例》▼公の施設の指定管理者の指定について《関市総合福祉会館、関市武芸川健康プール(2件)、関市板取川温泉バーデェハウス、関市武芸川温泉ゆとりの湯(2件)、関市上之保温泉ほへみみの湯、関市板取木エクラフト館、関市中央公民館、関市文化会館、関市総合体育館》▼市道路線の廃止について▼市道路線の認定について▼平成23年度関市一般会計補正予算(第4号)▼平成23年度特別会計補正予算《関市国民健康保険特別会計(第3号)、関市下水道特別会計(第2号)、関市食肉センター事業特別会計(第1号)、関市農業集落排水事業特別会計(第2号)、関市介護保険事業特別会計(第2号)、関市簡易水道事業特別会計(第2号)、関市有線放送事業特別会計(第1号)》平成23年度関市下水道事業会計補正予算(第2号)▼過疎対策の積極的推進に関する意見書、災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書、公の施設の指定管理者制度および民営化の適正な運用に関する決議

照会先 議会事務局 ☎9068

※市議会ホームページ (<http://www.city.seki.gifu.jp/gikai/>)にて、市議会録画配信をしています。